後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　施策評価シート

１．基本情報

基本目標	5	持続可能なまちづくり	担当部	総務企画部
基本施策	1	総合的なまちづくりの推進		
単位施策名称	2	自治の体制強化		
施策の方向性	●独自色あるまちづくりを推進し、まちの活性化とブランド力の向上による更なるまちの発展を促すため、自治制度に関する調査・研究を行い、持続的な発展と活性化を目指します。 ●広域的な視点に立った行政サービスの効率的な運営並びに質の向上を図るため、広島広域都市圏域内自治体等との連携を推進します。			

２．施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1	他自治体と新たに取り組む連携事務数（累計）	件	目標値		45	47	49	51	53
			実績値	31	46	48	49	52	54
			達成状況		達成	達成	達成	達成	達成
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						

３．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

R3

R4

R5　連携事務累計数は着実に増加しており、広域的な行政サービスを展開できていると考えます。

R6

R7

・評価及び対応方針

R3

R4

R5　誰もが「住んでよかった」「住んでみたい」「これからも住み続けたい」と実感のできる府中町を作り上げるうえで、すべての施策・事業を単独で行うには限界があります。
引き続き、広島広域都市圏の連携を進めます。

R6

R7

【参考】施策の推進に要したコスト（事務事業）　（単位：千円）

No.	事業名称	R3	R4	R5	R6	R7	計
1	広島広域都市圏推進事業	71	85	108	22	243	529
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		71	85	108	22	243	529

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	広島広域都市圏推進事業	事業番号	512101
担当部署名	総務企画部　　政策企画課		
政策体系			
基本目標	5 持続可能なまちづくり		
基本施策	1 総合的なまちづくりの推進		
単位施策	2 自治の体制強化		

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 各自治体の首長が出席し議事を協議する協議会、各種事業の連絡調整を行う連絡会、ものづくりや観光振興等の専門部会等へそれぞれ参加し、連携を図りました。 ○ 各種連携イベントの情報発信や情報誌の発行を行いました。 ○ 広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、広島地区病院群輪番制病院運営費補助など、各種事業を展開しました。 ○ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町主催イベントでの広島広域都市圏地域共通ポイントの発行は見送りました。
R4	○ 各自治体の首長が出席し議事を協議する協議会、各種事業の連絡調整を行う連絡会、ものづくりや観光振興等の専門部会等へそれぞれ参加し、連携を図りました。 ○ 各種連携イベントの情報発信や情報誌の発行を行いました。 ○ 広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、広島地区病院群輪番制病院運営費補助など、各種事業を展開しました。 ○ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町主催イベントでの広島広域都市圏地域共通ポイントの発行は見送りました。
R5	○ 各自治体の首長が出席し議事を協議する協議会、各種事業の連絡調整を行う連絡会、ものづくりや観光振興等の専門部会等へそれぞれ参加し、連携を図りました。 ○ 各種連携イベントの情報発信や情報誌の発行を行いました。 ○ 広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、広島地区病院群輪番制病院運営費補助など、各種事業を展開しました。 ○ 広島広域都市圏地域共通ポイントをより多くのイベントなどで活用できるよう、広島市の事例を参考に発行方法の見直しを行いました。
R6	○ 各自治体の首長が出席し議事を協議する協議会、各種事業の連絡調整を行う連絡会、ものづくりや観光振興等の専門部会等へそれぞれ参加し、連携を図りました。 ○ 各種連携イベント等について、広報誌、情報誌の発行、公式SNSでの情報発信を行いました。 ○ 広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、広島地区病院群輪番制病院運営費補助など、各種事業を展開しました。 ○ 広島広域都市圏地域共通ポイントについて、アプリを活用したポイント発行導入のため、実施方針を改訂し、４つのイベントでポイント発行しました。
R7	○ 各自治体の首長が出席し議事を協議する協議会、各種事業の連絡調整を行う連絡会、ものづくりや観光振興等の専門部会等へそれぞれ参加し、連携を図りました。 ○ 各種連携イベント等について、広報誌、情報誌の発行、公式SNSでの情報発信を行いました。 ○ 広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、広島地区病院群輪番制病院運営費補助など、各種事業を展開しました。 ○ 広島広域都市圏地域共通ポイントについて、アプリを活用したポイント発行導入のため、実施方針を改訂し、7つのイベント等でポイント発行しました。

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	情報発信回数	回	目標値	12	12	12	12	12
			実績値	10	10	12	14	13
			達成状況	未達成	未達成	達成	達成	達成
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		広島広域都市圏に係る連携事業の推進が目的のため、情報発信回数を指標としました。						

４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	71	0	0	0	0	71
R4	85	0	0	0	0	85
R5	108	0	0	0	0	108
R6	22	0	0	0	0	22
R7	243	0	0	0	0	243
合計	529	0	0	0	0	529

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）
R3	新型コロナウイルス感染症の影響により、広域都市圏連携事業のイベントが一部実施できなかったため、情報発信回数の目標は未達成となりました。
R4	新型コロナウイルス感染症の影響により、広域都市圏連携事業のイベントが一部実施できなかったため、情報発信回数の目標は未達成となりました。
R5	令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に引き下げられ、各種イベントの実施が再開されました。広報ふちゅうへの連携事業のイベント記事の掲載や広島広域都市圏イベント情報紙への府中町の記事の掲載など、積極的に情報発信を行い、目標を達成しました。
R6	広報ふちゅうへの連携事業のイベント記事の掲載や広島広域都市圏イベント情報紙への府中町の記事の掲載など情報発信を行いました。掲載依頼時期の都合などで、紙面掲載できなかったものについては、公式SNS等により情報発信を行い、目標を達成しました。
R7	広報ふちゅうへの連携事業のイベント記事の掲載や広島広域都市圏イベント情報紙への府中町の記事の掲載など情報発信を行いました。掲載依頼時期の都合などで、紙面掲載できなかったものについては、公式SNS等により情報発信を行い、目標を達成しました。

・評価及び対応方針

R3	引き続き圏域経済の活性化や圏域内人口200万人超の維持を目指し広島広域都市圏の連携を進めます。
R4	引き続き圏域経済の活性化や圏域内人口200万人超の維持を目指し広島広域都市圏の連携を進めます。
R5	引き続き圏域経済の活性化や圏域内人口200万人超の維持を目指し広島広域都市圏の連携を進めます。
R6	引き続き圏域経済の活性化や圏域内人口200万人超の維持を目指し広島広域都市圏の連携を進めます。
R7	引き続き圏域経済の活性化や圏域内人口200万人超の維持を目指し広島広域都市圏の連携を進めます。

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）
R3	新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、各種連携イベントの開催見送りが一部に生じたことから、情報発信に影響が及び、目標未達成となりました。
R4	新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、各種連携イベントの開催見送りが一部に生じたことから、情報発信に影響が及び、目標未達成となりました。
R5	広報紙や情報紙に連携事業のイベント記事を掲載するなど、積極的に情報発信を行い、目標を達成しました。
R6	広報紙や情報紙における連携事業のイベント記事等の掲載に加え、公式SNS等を活用した情報発信を行い、目標を達成しました。
R7	広報紙や情報紙における連携事業のイベント記事等の掲載に加え、公式SNS等を活用した情報発信を行い、目標を達成しました。

・評価及び対応方針

R3	住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏形成を目指し、圏内自治体と協力・連携し、引き続き構成自治体としての役割を果たしていく必要があると考えます。
R4	住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏形成を目指し、圏内自治体と協力・連携し、引き続き構成自治体としての役割を果たしていく必要があると考えます。
R5	住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏形成を目指し、圏内自治体と協力・連携し、引き続き構成自治体としての役割を果たしていく必要があると考えます。
R6	住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏形成を目指し、圏内自治体と協力・連携し、引き続き構成自治体としての役割を果たしていく必要があると考えます。
R7	住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏形成を目指し、圏内自治体と協力・連携し、引き続き構成自治体としての役割を果たしていく必要があると考えます。